

2018年2月6日

一般社団法人九州経済連合会

南海トラフ地震発生を想定し、被害、対策を考える

－九経連 宮崎地域委員会開催のお知らせ－

九経連では、各地域の産業経済に関する諸問題を調査研究し、意見を取りまとめ九経連全体としての活動に反映することにより、その解決、実現を図ることを目的に、8つの地域委員会を設置しています。

今回、下記により、宮崎地域委員会（委員長：小池 光一・九経連副会長・（株）宮崎銀行会長）を開催し、南海トラフ地震の発生を想定し、その被害や企業としての対策について考えます。また、合わせて経営者として情報セキュリティに対する意識を高めるセミナーを開催します。

2017年度 第2回宮崎地域委員会

日時：2018年2月13日（火）10：00～12：00

場所：宮崎市・ニューウエルシティ宮崎 「高千穂の間」
（宮崎市宮崎駅東1-2-8）

内容：(1) 委員長あいさつ（小池光一委員長）

(2) 経営者向け情報セキュリティセミナー

（株）シーアイエー 代表取締役社長 平原 隆 氏

(3) 講演「南海トラフ地震発生に伴う被害想定と企業における防災・減災対策」

宮崎県総務部危機管理局 危機管理統括監 田中 保通 氏

※当日の詳細や取材方法につきましては、下記にお問い合わせください。

宮崎地域委員会事務局（九州電力（株）宮崎支社企画・総務部）0985-24-2140 （担当：荒木）

※地域委員会についてのお問い合わせは、九経連・総務広報部（092-761-4261 担当：立石）へお願いします。

<参考>地域委員会とは

九経連では、事業推進機関として11の委員会を設置しており、その中で、各地域の産業経済に関する諸問題を調査研究し、意見を取りまとめ、九経連全体としての活動に反映することにより、その解決、実現を図り、各地域経済の振興を通じて九州経済の一体的かつ均衡ある発展に寄与することを目的に、平成22年に8つの地域委員会を設置。各地域の状況に合わせた活動を主体的に行っている。

また、九経連本部からの情報提供や活動状況報告、意見交換なども行い、各地域の会員と九経連本部との接点の役割も果たす。なお、各地域委員会の委員長は、その地域の副会長等が務めている。

北九州地域委員会：北九州市及び周辺地区の会員により構成（委員数104名）

委員長：佐藤 直樹（九経連理事、新日鐵住金(株)常務執行役員八幡製鐵所長）

佐賀地域委員会：佐賀県の会員により構成（委員数41名）

委員長：陣内 芳博（九経連副会長、(株)佐賀銀行 頭取）

長崎地域委員会：長崎県の会員により構成（委員数52名）

委員長：森 拓二郎（九経連副会長、(株)十八銀行 頭取）

熊本地域委員会：熊本県の会員により構成（委員数88名）

委員長：甲斐 隆博（九経連副会長、(株)肥後銀行 頭取）

大分地域委員会：大分県の会員により構成（委員数61名）

委員長：姫野 昌治（九経連副会長、(株)大分銀行 会長）

宮崎地域委員会：宮崎県の会員により構成（委員数37名）

委員長：小池 光一（九経連副会長、(株)宮崎銀行 会長）

鹿児島地域委員会：鹿児島県の会員により構成（委員数：59名）

委員長：上村 基宏（九経連副会長、(株)鹿児島銀行 頭取）

山口地域委員会：山口県の会員により構成（委員数22名）

委員長：吉村 猛（九経連副会長、(株)山口銀行 頭取）

※委員数は平成30年1月時点